応募

受付No.	氏名	性別	年齢	職業	経歴		農業経営の状況		応募する区域	応募理由	農業委員への応募の有無
					年月日	職名・役職等	営農類型	耕作面積（a）			
1	中井　順市	男	70	農業	平成10年～ 平成28年9月～ 平成6年3月 平成26年4月～ 平成27年3月 平成30年4月～ 平成31年3月 令和3年4月～ 令和4年3月 平成29年6月～	兼業（教育公務員）で就農 京都先端科学大学バイオ環境学部食農学科非常勤講師 瓜生野区自治会長 瓜生野区自治会長 瓜生野区農家組合長 （一社）京都府農業会議非常勤職員	水稲・露地野菜	90	園部	少子・高齢化による耕作放棄地の増加、後継者不在を目のあたりにし、地域の兼業農家、農業関係の教育公務員、大学教員として持続可能な農業・農村の在り方を考え続けてきた。また、一般社団法人京都府農業会議では新規就農希望者の相談業務を通じて微力ながら京都府の農業や農村の振興に取り組んできている。これらの経験や知見を活かし、持続可能な地域社会の農業・農村の実現に向けて貢献したいと考える。	無
2	國府　博美	男	62	地方公務員	平成16年 平成20年4月～21年3月 平成25年4月～26年3月 平成29年4月～30年 平成30年4月～31年3月 令和5年4月～	就農 北屋賀第4実行組合長 北屋賀第4実行組合 会計 北屋賀第4実行組合 会計 北屋賀第4実行組合長 北屋賀自治会長	水稲	83	八木	就農以来今日まで、農業機械の導入・充実、農業経営規模の拡大を図り、また地域農業関係役員等も歴任し、集落内農地の耕作放棄の未然防止等に努めてきた。現在、自治会長として空き家、耕作放棄地や集落営農等山積する課題に対応していることから引き続き、地域の振興発展のため尽力いただきたい旨の声を受け、また当職を東地区の屋賀区、青戸区、北屋賀区から選出してきた経過もあり応募するもの。今後についてもこれまでの経験を活かし、京都府下最大級の穀倉地帯である八木地域の農業の振興発展に貢献したいと考える。	無
3	綿井　幸二	男	73	農業	昭和63年 平成7年 平成15年 平成18年 平成19年 令和2年	就農 認定農業者 神吉下区農事組合長 神吉代表区長 神吉下区区長	施設野菜	140	八木	神吉地域の95haの農地において耕作放棄地を出さないように担い手育成に貢献し、地域の活性に関わっていきたいと思います。	無
4											
5											